

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

## 災害発生情報 No.69

2014. 7. 24  
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

### 【はさまれ・巻き込まれ災害】

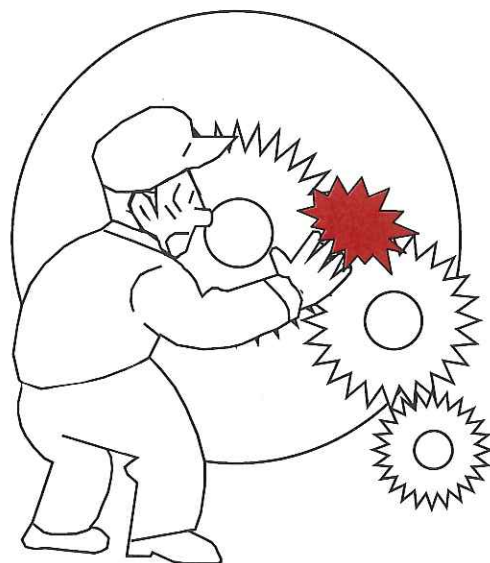
業種	自動車部品製造業	経験	11年	年齢	43歳	男女	男性
発生月	—————	発生時刻		9時30分			
発生状況	フィードローラーを回転させる歯車の位置決め金具に緩みが生じ、歯車のかみ合わせが悪くなった。本来なら、機械を停止して位置決め金具を締め直すべきであったが、機械を停止しないまま暫定的に位置決め金具を調整していたとき、軍手をした左手がギアの歯に触れ、かみ合わせのギアに巻き込まれてしまった。						
負傷の程度／部位	第5指挫減創			休業見込	4週間		

### ◆ コメント

歯車を困っていた安全カバーを取り外したものの、機械を停止しないで作業を実施したことが災害の原因です。

こうした「機械災害」は全災害の1/4を占め、重篤な災害も多いのですが、その多くは機械的安全対策により防止できる災害です。リスクアセスメントは、こうした機械災害防止にも効果が期待できますが、実施率は5割程度にとどまっています。

そこで、平成24年より施行されているのが「機械譲渡又は貸与時における危険情報の通知」。機械製造者が残留リスク等の危険情報をユーザーに提供することで、ユーザーは当該情報を活用することが可能となり、リスクアセスメント等を実施することで機械を安全に使用することが可能となりました。



### ◆ 再発防止のアドバイス

- 1 安全カバーを取り外した際に機械が停止するインターロック機構を設置します。
- 2 本件災害を踏まえた作業手順書を作成します。
- 3 軍手を着用していたことも災害を大きくした要因なので、巻き込まれの危険がある作業では、手袋等の使用を禁止します。

### 【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事件ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。